

報道関係各位 様

神戸・南京をむすぶ会第16次訪中、報告会のご案内

「神戸・南京をむすぶ会」は、96年4月～5月に神戸市王子ギャラリーで開かれた「丸木位里・俊とニューヨークの画家たちが描いた南京1937絵画展」の実行委員会が中心となって、97年2月27日に結成されました。1997年以降、毎年南京ともう一ヶ所、日本の侵略の跡を訪ねる旅を続けています。

97年、南京・淮南、98年、南京・撫順、99年、南京・太原・大同・北京、00年、南京・ハルビン、01年、南京・蘇州・杭州、02年、南京・重慶、03年はSARSの関係で訪中できませんでしたが、04年、南京、大連、旅順、05年、南京・濟南・青島、06年、南京・無錫・石家莊・天津、07年には8月に南京・武漢、12月には記念館リニューアルオープンの南京、08年は、南京・瀋陽・長春、09年は南京、牡丹江、虎頭、虎林、10年は、を南京・延辺朝鮮族自治州、11年には、南京・海南島をたずね、今夏は南京と香港をたずねました。大学生3名を含めて23名の訪中団(団長・宮内陽子)でした。

日程:2012年8月13日～19日(6泊7日)南京3泊、香港2泊、上海1泊

内容:南京では南京大虐殺の現場フィールドワーク、生存者証言集会、侵華日軍南京大虐殺遇難同胞紀念館見学、8.15追悼集会など。香港では、日本軍の侵略の足跡を訪ねるフィールドワーク、軍票裁判グループらとの交流会、8.17平和集会などでした。(写真は、香港和平記念碑前での8.17平和集会。別紙新聞記事は、香港「太陽報」2012.8.18)

尖閣列島問題で日中が緊張した状況にあり、8.15には、香港の活動家が尖閣列島に上陸するということもありました。私たちの民間交流には問題はありませんでした。

下記のとおり報告会を開きます。ご案内をよろしくお願ひします。

日時:2012年10月5日(金)午後6時30分

会場:神戸学生青年センター(阪急六甲下車徒歩3分、JR六甲道下車徒歩10分)

プログラム:

- 1)記録ビデオ上映(団員の湯本雅典作成)
- 2)参加者の感想
- 3)質疑応答

参加費:無料(終了後の懇親会は、有料、要申し込み)

2012年9月19日

神戸・南京をむすぶ会

事務局長 飛田雄一(ひだ ゆういち)

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1 神戸学生青年センター内

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878

ホームページ <http://ksyc.jp/nankin/> e-mail hida@ksyc.jp

